ＩＲＤ・ＩＤＤシリーズ取扱説明書(補足分)

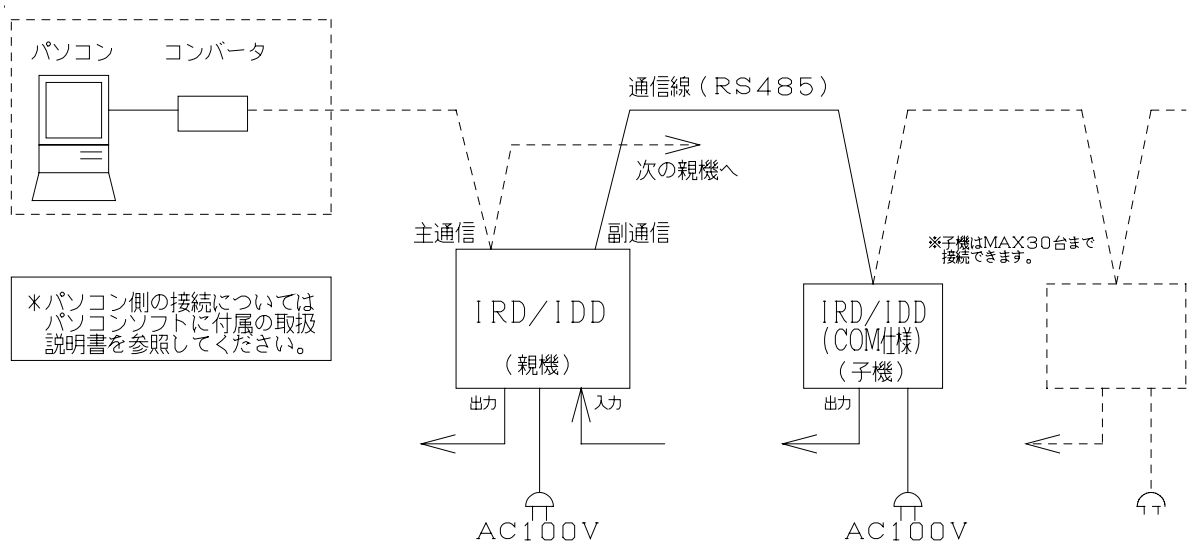
仕様 No.RN05012(172A)
制作　2005 年 1 月 25 日

＜注意＞
・ここに記載されている内容は、標準仕様に対して変更されている部分のみが書かれています。標準取扱説明書と合わせてご覧ください。
・本仕様は標準仕様 Ver4.10 がベースとなっています。それ以降のバージョンで追加・変更された機能は利用できません。

１．副通信端子増設・親子表示機能追加

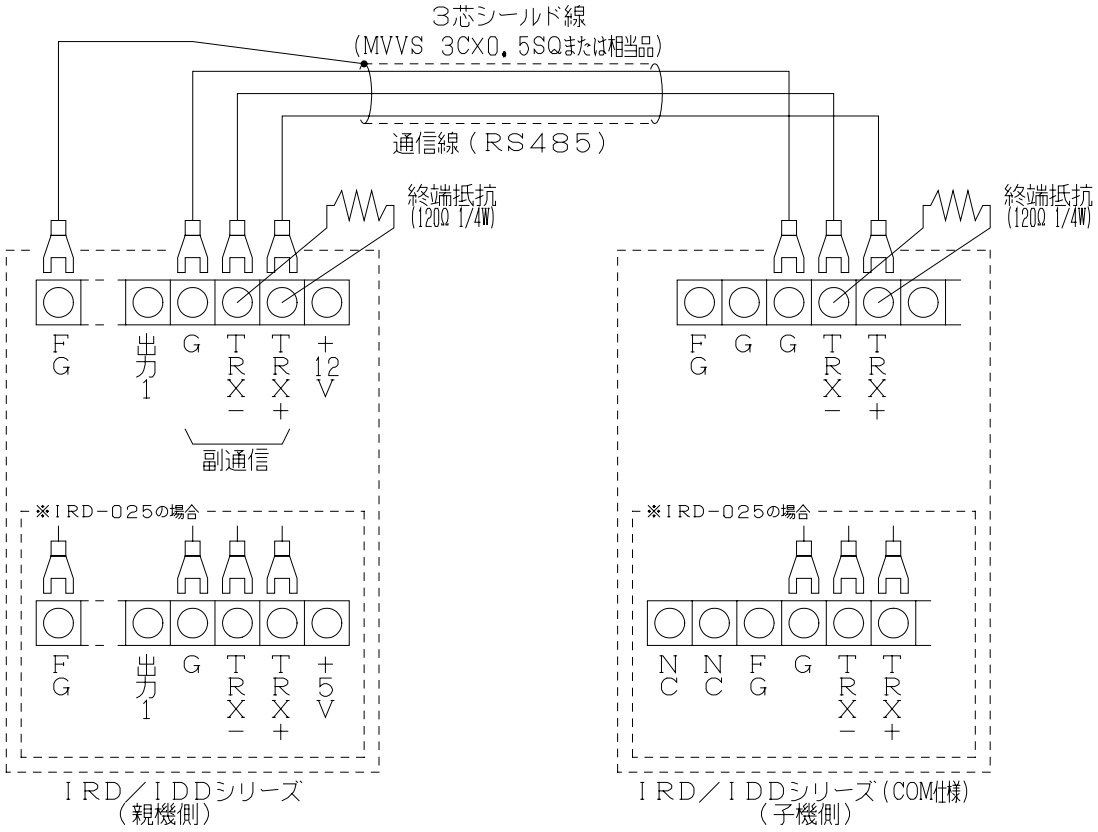
・現在表示されている内容を増設された副通信端子により、COM 仕様の表示器(IRD･IDD シリーズ)に表示する“親子表示”機能が追加されています。
・接続、設定については次項を参照してください。

２．全体接続図



項　目	記　事	備考
通信仕様	RS485　マルチドロップ式　半二重通信 ボーレート　4800bps データ長　8bit パリティ　無し ストップ　2bit 配線距離　最遠 1000m 接続数　最大 30 台(※親機 1 台に対しての子機の数) 推奨ケーブル　MVVS 3C×0.5SQ（3 芯ｼｰﾙﾄﾞｹｰﾌﾞﾙ）	副通信ポート または相当品

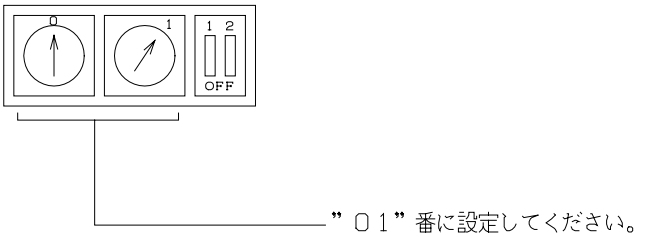
３．親機～子機 通信線接続図



※子機を複数台接続する場合は、最遠端になる子機に終端抵抗を取り付けてください。

４．IRD/IDD 子機側(COM 仕様)の設定について

・IRD/IDD 子機側(COM 仕様)の“ 通信用設定スイッチ ”を下図のように設定してください。
・親機側の方は設定する必要はありません。設定を変更しないでください。



－以上－